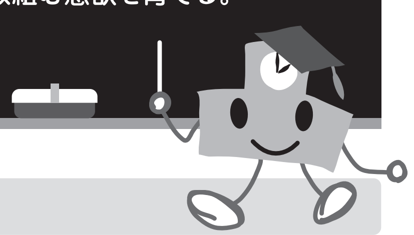
小学校の事例 手稲区 新発寒小学校

「キッズISOプログラム」を活用。家庭でのエコ実践から、多面的な活動へ。

キッズISOのプログラムを環境教育に活用、PDCAサイクルの実践を目指す。
キッズISO国際会議に出席し、外国の人と話すことで新たな課題へ取組む意欲を育てる。
各学年で自然エネルギーについて段階的に取組んでいる。



はじまり 国や団体の取組に積極的に参加

平成17年度、本校は「エネルギーを考える事は、環境を考える事につながる」という考えから、財団法人の省エネルギーセンターの「省エネルギー推進モデル校」として2年間活動した。その後、平成19年度からの3年間は、経済産業省エネルギー庁主催の「エネルギー環境教育実践校」に指定され、エネルギーや環境問題について、多くの情報や最新の学習教材の提供を受けながら取組んだ。現在はシニア校としての活動期間に入っており、国際的な環境教育プログラム「キッズISO」への取組を行っている。

キッズISOは子供たちが家や地域のリーダーになって、地球の環境や身近な自然を守るための活動に取組んでいくプログラムである。子どもが本来もっている環境に対する潜在的な気付きから問題意識を引き出し、PDCAサイクル※による問題解決能力を育て、共同で大きな問題にも取組めるように導いていくプログラムとなっている。

学校のオリジナルエコキャラクター

※PDCAサイクルとは、典型的なマネジメントサイクルの1つで、計画（plan）、実行（do）、評価（check）、改善（act）のプロセスを順に実施する。最後のactではcheckの結果から、最初のplanの内容を継続（定着）・修正・破棄のいずれかにして、次回のplanに結びつける。このらせん状のプロセスを繰り返すことによって、品質の維持・向上および継続的な業務改善活動を推進する改善手法である。

内容 家庭での調査・実践と多彩な出前授業

本校では5年生が6月頃に総合的な学習の時間を利用して、キッズISOに取組んでいる。

まず、家庭での電気・ガス・水道使用量の実態を1～2週間かけて調べ、家族で話し合い、無駄な使い方を発見・反省し、今後の計画を立てて実践・改善する。さらに2週間経過後、前に調べた数値と比べてどのような効果があったかとりまとめ、国際芸術技術協力機構キッズISOプログラム事務局に送付し、「全校児童の家庭での電気・ガス・水道使用量をまとめ、どのくらい節約できたか」「足りないところや課題点」などの評価を受けた。

エネルギーの消費量と目標値が表示される「省エネナビ」

そして「こんなに節約できたんだ!」「もっとこうしたらよいのでは?」と感じたようだ。

学校から「エネルギーについて考える授業をしています」とお知らせを出すなどして、家庭の協力を得ながら進めている。

また、キッズISOでは専門家による出前授業を受けることが可能で、4～6年生を対象に、気象キャスターと企業による「地球環境と温暖化現象」授業のほか、「講演とロケット作り」、「エネルギーとCO_2」の出前授業を行った。子供たちは、地球の仕組みや未来について知り、夢をもつことの大切さも学んだ。テレビや図書、インターネットで知ったことや調べたことを実際に体験できる最高の機会になった。

効果 キッズISO国際会議に参加 取組への意欲が高まる

平成20年に行われた洞爺湖サミットがきっかけとなり、各学年でのエネルギーについての興味や関心がさらに深まっている。同年に札幌ドームで行われた「キッズISO国際会議」に本校の6年生8人が出席し、テレビ電話を使って自分たちの省エネ活動の取組や環境に関して気をつけていくことなどを話し合った。

参加したのは東京、スリランカ、クウェートの小学生である。子供たちからは「世界中でキッズISOをしているなんて知らなかった」「緊張したけど、たくさん調べて世界のことを知ることができてよかった」「夏休み中にポスターを作って、みんなにエコのことを知らせよう」との感想や意見があり、貴重な体験を通して、新たな課題に向けて取組む意欲が高まったようだ。

クウェートの公立学校とポスターを交換

発展 地域での清掃活動や自然エネルギー体験

9のつく日は「クリーン活動の日」として、地域や学校周りの清掃を行っている。これにより、活動が地域や家庭、児童にも定着し、自分たちの住む街をいつもきれいにしようという心が育まれている。

また、本校ではパッケージプログラムを活用し、全校児童が自然エネルギーを利用したさまざまな体験をしている。学年ごとで段階的に取組むことで、学習が深まるよう工夫している。

「クリーン活動の日」ポスター

1年生

かぜとなかよし「かぜはあつめられるかな?」
「かぜとあそべるかな?」

2年生

風おもちゃ研究所

3年生

地球救助隊!リサイクルに挑戦
※副読本を活用し、身近な生活との関わりを学ぶ

4年生

くらしを支える電気
※理科の学習と関連付けて地球救助隊!ごみのゆくえ
※社会科の学習と関連付けて